

2012-09-28 ITSシンポジウム(福岡)
主催:NPO法人 九州組込みソフトウェアコンソーシアム (QUEST)

社会とともに、未来とともに

75th

日本IBM 創立75周年



スマートな社会のICTへ

~Smarter Planet, Smarter Cities, Smarter Mobility~

スマーター・シティ事業 ビジネス開発担当部長 江崎 智行



Shifting from a sense-and-respond to a predict-and-act

世界のビジネスリーダーへのインタビューから得た示唆

業界・業際を越えたグローバル・リーダーとのインタビューと分析に基づく知見・示唆をThought Leadershipとしてお客様価値創造のために継続的に発信

自動車業界向けグローバル調査

- 販売モデルの革新
- デジタル変革 - 自動車業界版
- 進化するモビリティ
- 2020年トラック業界将来展望 (Truck 2020)
- 2020年自動車産業将来展望 (Automotive 2020)

業界共通グローバル調査

- スマート・コマースが価値連鎖を可視化する
- ソーシャルメディアからソーシャルCRMへ
- CxO Study
- GTO / GIO - テクノロジー/イノベーション予測

個別お客様対応

- プロジェクト・リサーチ
- 調査支援
- エグゼクティブ・ブリーフィング & 調査

2008 「つながる」クルマ



2009



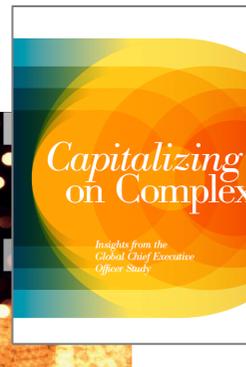
“Mobility as a Service”
2010



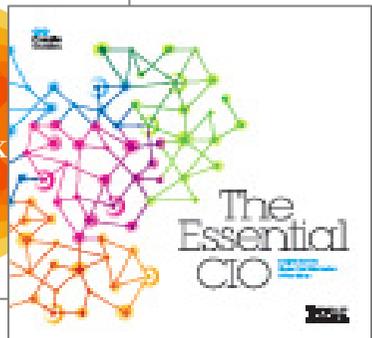
2011



Supply Chain Management



“複雑さを武器に”



Smarter Planet Vision ~「IT で地球をより賢く、よりスマートに」

地球上のさまざまな課題・非効率にチャレンジ



交通渋滞

医師不足

食品廃棄



日本の渋滞
38億時間、12兆円、
GDPの2.4%相当



世界で不足する
医療従事者は430万人



日本では9,000万トン中
1,900万トンを廃棄、
一方で世界の
飢餓人口は約10億人

フード・マイレージ

エネルギー不足

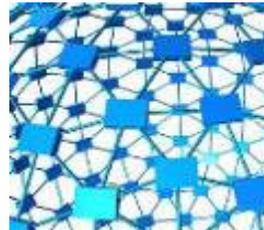


米国では1個の
人参は2,500km、
ジャガイモは2,000km、
を移動



2030年までに
世界のエネルギー需要は
55%増

“デジタルの世界と現実の世界の融合”が加速、リアルタイムにつながる社会、未知の市場、激増する情報を武器とできるか



INSTRUMENTED

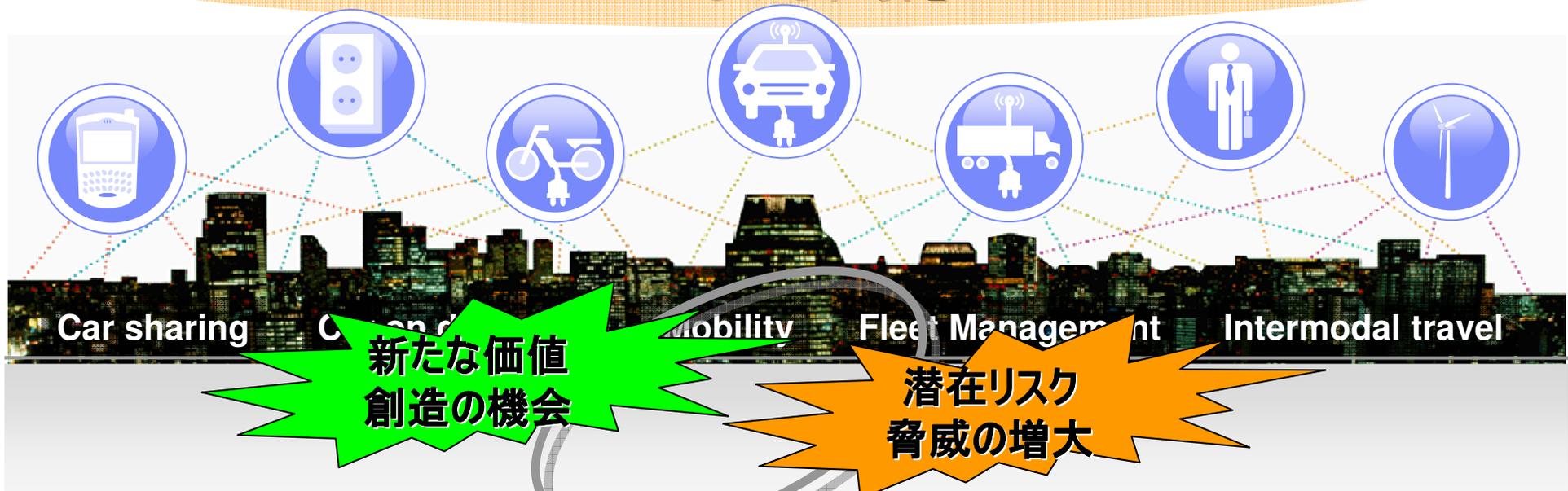
「リアルタイム」

INTERCONNECTED

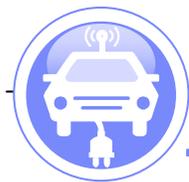
「つながる世界」

INTELLIGENT

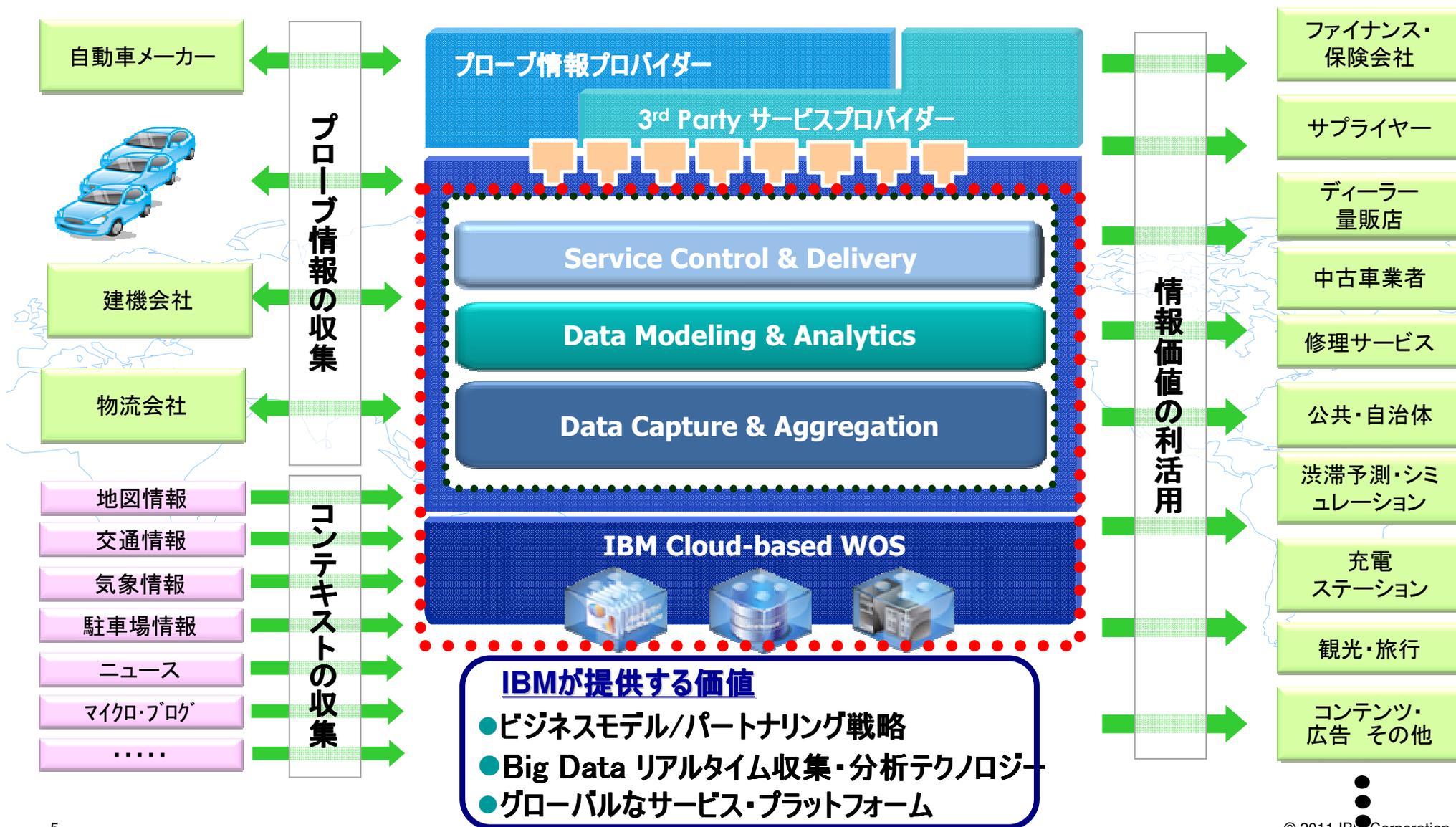
「複雑化・情報激増」



成長のポテンシャル、未知の市場、リアルタイムへ



プローブ&コンテキスト情報を利用した新たなモビリティ・エコシステム

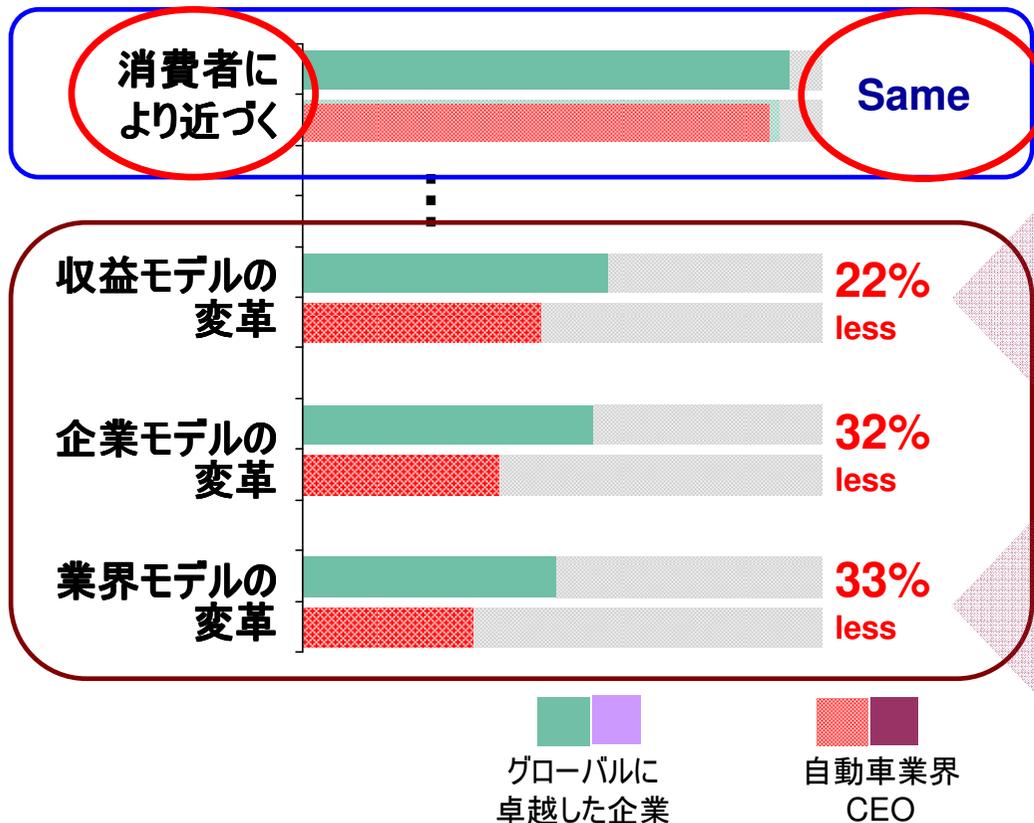


「消費者により近づく」、「新たな収益源(ビジネスモデル変革)」

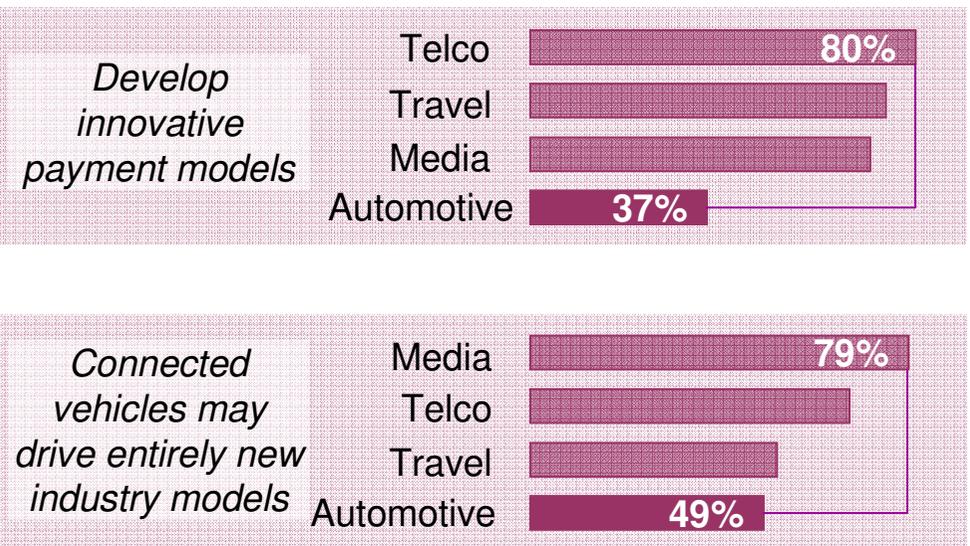


自動車業界のCEOは、ビジネスモデル／サービス(コト)のイノベーションへの優先度は低い ~ プロダクト・イノベーション(もの)への優先度が高い傾向

CEOが考える今後5年間の優先施策



...「つながる」クルマの関連他業界と比較すると



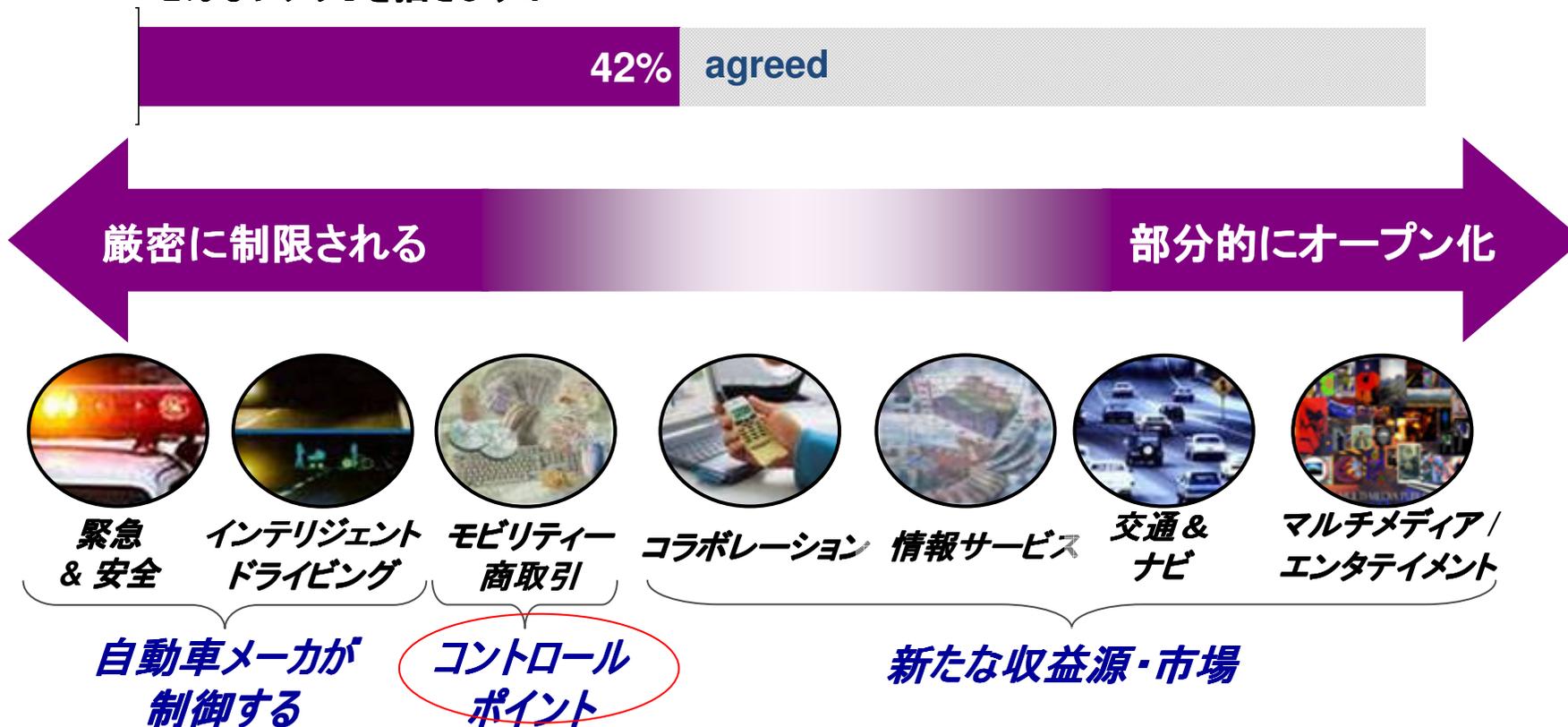
Source: 2011 IBV Study

これまで100年、クルマのビジネスモデルは変わっていない... 次の100年、それは。。。

自動車メーカーは、「つながる」クルマの実現に向けて、どこまで情報をオープンにし、どこからを競争力・収益の源泉とするか

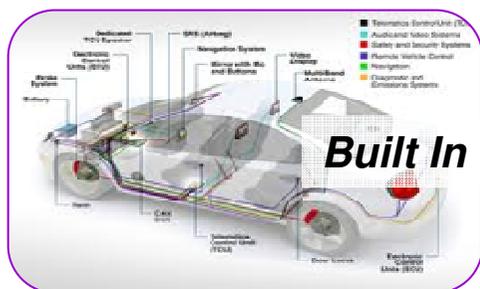
2020年に向けて、業界として
どんなシナリオを描きますか？

クルマの電子・ソフトウェアシステムはオープン化し、
appsのようにスマートフォンでカスタマイズされるようになる



「オープンにすることは利益をもたらし、しないことは破綻に通じる」
— 米国の自動車業界幹部

パーソナル・サービスの差別化には、消費者を取り巻くクルマの外の世界とつながった「コンテキスト」に沿ったサービスが求められる



- ・ 緊急アシスト
- ・ 車両検査レポート
- ・ セキュリティ&安全
- ・ バッテリー・マネジメント



- ・ 天気
- ・ 交通マネジメント
- ・ 便利な位置情報 (POI)
- ・ 職業別電話帳
- ・ ラジオ



- ・ 最適ルート / ナビ
- ・ 音楽、ビデオ
- ・ カレンダー
- ・ ソーシャル・メディア
- ・ 電子メール、SMS

消費者視点での様々なデータの蓄積・組み合わせ



…消費者の行動パターンは、「コンテキスト」によって異なる

必要に応じて、様々な車両を利用できるサービスが提供できると、EV所有で最も心配されている航続距離の問題も解消できる



車両を跨った共通ログイン “persona”

- ・ 共通セッティング
- ・ 音楽／メディア
- ・ 個人の嗜好
- ・ ビジネス・アプリケーション
- ・ カレンダー
- ・ 車両調節
- ・ ナビゲーション
- ・ 様々なコンテンツ

... EV航続距離の課題を払拭するのに加え、
新たな魅力的な消費者サービスを提供できる

消費者はサービスとしてパッケージ化されたモビリティを求める

複数の移動手段にわたって一つのサブスクリプションで利用できるサービスとしてのモビリティを購入するようになる ~ **”Mobility as a Service”**



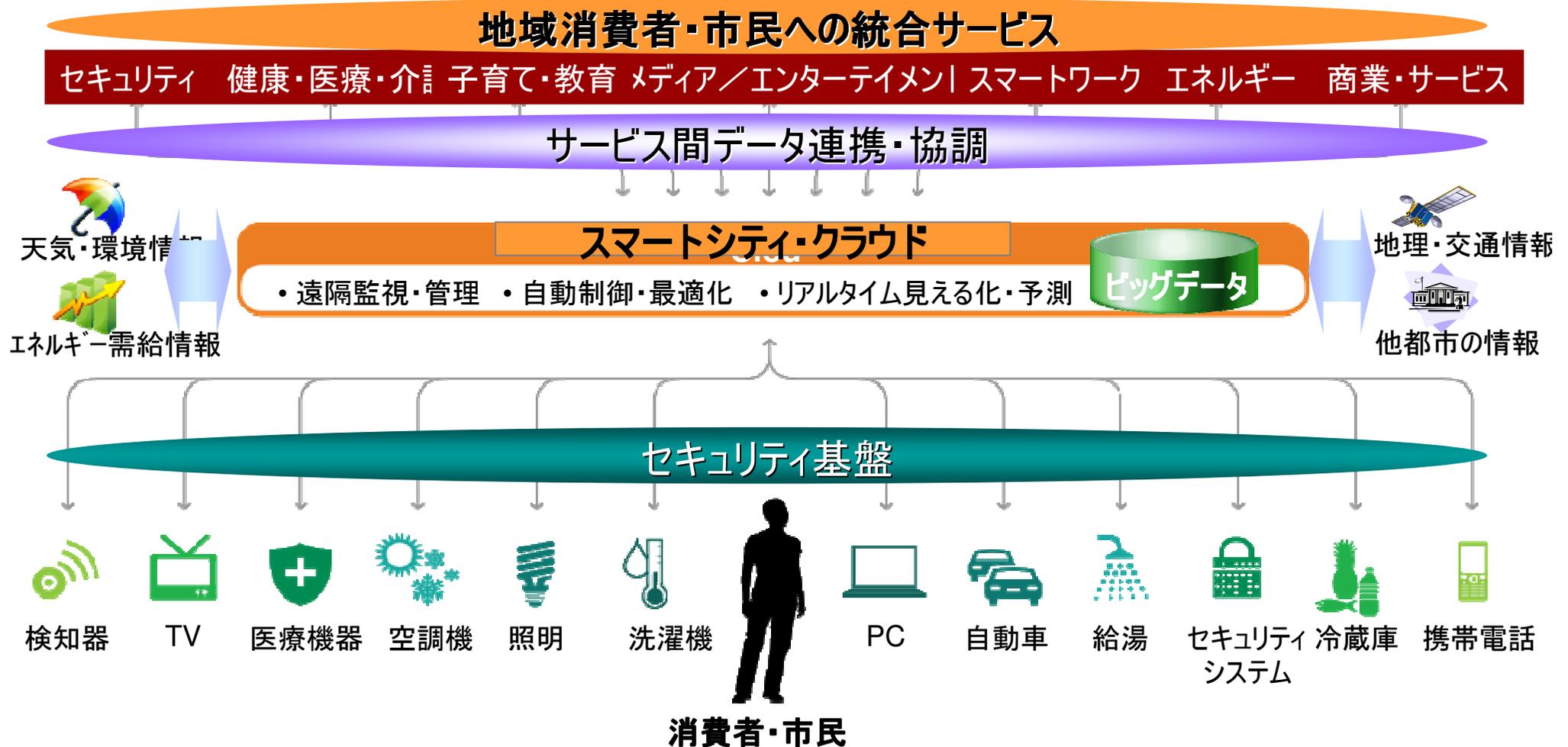
Source: IBV Analysis, Advancing Mobility IBV Study, 2010

新たな都市型モビリティと地域密着型サービスの融合（イメージ）

平時には経済復興に向けた新たな統合サービス事業（「つながる」モビリティ・サービスと観光サービスの統合）の基盤として、有事には被災地域緊急対応基地／統合モビリティ・サービス拠点として機能する統合基盤として



既存の業界・業際を超えた産業・事業の構築のためには、地域・街全体の情報をオープンに活用し、新たなアイデアや発想を産むための社会基盤が必要となります



社会とともに、未来とともに

75th

日本 I B M 創 立 7 5 周 年